

# 防犯カメラ等の整備・運用にかかる補助金の手引き

～小平市地域における見守り活動支援事業～



令和6年4月

小平市 総務部 地域安全課

## 目次

第1章 整備費用編（新たに防犯カメラ等を設置する地域団体向け）	
1 補助制度の概要	1
2 補助金交付までの流れ	3
3 事前に準備すること	4
4 提出書類	5
第2章 運用経費編（補助制度を活用し、防犯カメラを設置した地域団体向け）	
1 補助制度の概要	8
2 補助金交付までの流れ	9
3 提出書類	10
第3章 申請様式（記載例）	
1 整備費用編（記載例A～J）	11
2 運用経費編（記載例K～M）	25

# 第1章 整備費用編

## 1 補助制度の概要

### 目的

この補助金は、地域団体が行う主に公共空間における防犯を向上させるため、見守り活動の推進に要する防犯カメラ等の防犯設備の整備にかかる経費の一部を当該団体に補助することにより、安全で安心なまちづくりの実現に寄与することを目的としています。

### 対象事業

- (1) 地域団体が単独で行う防犯設備の整備事業（以下、「単独事業」という。）
- (2) 地域団体が連携して行う防犯設備の整備事業（以下、「連携事業」という。）

### 対象となる地域団体

町会、自治会、PTA、商店会等その他一定の区域の住民が組織した地域団体  
※商店会等の場合は、商店会等以外の地域団体との連携事業のみ対象となります。

### 対象経費

防犯カメラ等(※1)の設備の購入、賃借(※2)、取付等にかかる経費

※1 防犯カメラ以外の設備として、防犯灯、防犯ベル、車両侵入防止装置、防犯に係る情報等の発信、注意喚起等を行う電子掲示板、その他犯罪の抑止に資すると認められる設備も対象となります。

※2 設置初年度分の経費のみ対象となります。

#### 【対象外となるもの】

- ・防犯カメラの整備の場合、撮影場所について、駐輪場やゴミ置き場、私有地などの特定の場所のみを映す場合
- ・修繕・保守等に係る経費、消耗品のみの交換に係る経費、土地の取得・造成・補償または使用に係る経費

◆この防犯設備の整備にかかる補助制度は、東京都の地域における見守り活動支援事業補助金を活用し、実施しております。

## 補助率・補助限度額

### ○補助率

12分の11以内（1,000円未満の端数があるときは、切り捨てとなります。）

東京都の補助制度により、令和6年度から令和8年度までの予定で補助率が、従来の6分の5から、12分の11引き上げられ、12分の11となります。

### ○補助限度額

(1) 単独事業の場合、1団体あたり**4,714,000円**までとなります。

(2) 連携事業の場合、1団体あたり**7,071,000円**までとなります。

※特段の事情がある場合、東京都の補助金交付要綱の規定に基づき、上記の補助限度額を超える補助ができる場合がありますので、地域安全課までご相談ください。

※防犯カメラの整備の場合、1台当たりの補助限度額は55万円となります。

## 補助金交付の条件

(1) 安全・安心まちづくり推進地区（以下、「推進地区」という）内で行うものであること。

(2) 防犯に関する見守り活動を、月1回以上、防犯設備の設置から5年間以上継続する見込みがあること。

(3) 事業を実施する地域において住民の合意形成がなされていること又は事業開始までにその見込みがあること。

(4) 防犯カメラの整備を含む事業を実施する場合は、当該防犯カメラの設置目的及び運用方法が定められていること又は事業開始までに定められる見込みがあること。

(5) その他、交付要綱に掲げる要件を満たしていること。

令和6年度から令和8年度までの3年間は、補助率が5/6から11/12に引き上げられ、利用しやすくなったよ。



## 2 補助金交付までの流れ



### 3 事前に準備すること（※以下、防犯カメラの整備を想定した内容になっています。）

#### (1) 合意形成・予算確保

地域団体内で合意形成を図り、予算の確保をお願いします。

#### (2) 設置場所の選定

小平警察署 生活安全課 防犯係（042-343-0110 内線2612）と設置場所について調整をしてください。また、設置場所周辺住民への説明を必ず行ってください。

#### (3) 見積もり依頼

機器の仕様等を決めたうえで、設置業者等に費用の見積もりを行ってください。なお、市では業者の斡旋は行っておりませんので、ご了承ください。

※適正価格での事業実施となるよう、総事業費が100万円を超える場合は、複数の業者から見積書を徴取してください。また、選定に当たっては、最も低い価格を提示した業者を採用するようにしてください。

#### (4) 防犯見守り活動の計画

防犯見守り活動の実施が補助要件の1つとなっておりますので、今後の活動の予定について計画を立ててください。

※上記(1)～(4)について、状況がわかる資料等をご用意のうえ、設置希望年度の5月末日までに、地域安全課と事前ヒアリングを行ってください。

事前準備で、何かわからないことがあったら、地域安全課（042-346-9614）まで気軽に相談しましょう。



## 4 提出書類

### 推進地区の選定申請時（6月中旬頃まで）

(1) 交付申請の前に、推進地区の選定申請を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①選定申請書（第1号様式）【記載例A 参照】
- ②選定しようとする地区の区域図
- ③地域団体の定款、規約または会則

(2) (1)の申請後、市から選定結果通知書を受領次第、活動計画書を提出します。

#### 申請に必要な書類

- ①活動計画書（第4号様式）【記載例B 参照】
- ②区域図（(1)の②と同様の区域図可）

### 交付申請時（6月末日まで）

(3) 申請期間内に交付申請を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①補助金交付申請書（第5号様式）【記載例C 参照】
- ②防犯活動実施計画書（任意様式）【記載例D 参照】

※今後の防犯活動の具体的な計画（月1回以上）を記載してください。

- ③設置場所の詳細地図または図面

※できる限り所在地及び想定画角の記載をお願いします。

- ④見積書等（用途、単価、規模等の確認ができるもの）

※適正価格での事業実施となるよう、総事業費が100万円を超える場合は、複数の業者から見積書を徴取してください。また、選定に当たっては、最も低い価格を提示した業者を採用してください。

- ⑤設置運用基準（任意様式）【記載例E 参照】

※実績報告時でも可。要綱第5条の規定に遵守した内容を記載してください。

- ⑥地域の合意が得られたことがわかる総会等の資料
- ⑦カタログ等、機器の仕様がわかるもの

※複数見積の際、同等品での比較であるかの確認をいたします。

概算払請求時（1月末日まで）※必ずしも行う必要はありません。

(4) 交付決定通知受領後（9月～10月初旬頃）、概算払の必要がある場合は概算払請求を行います。

### 申請に必要な書類

① 概算払請求書兼口座振替依頼書（第6号の3様式）【記載例F 参照】

※ 交付決定後、何らかの理由で、当初予定していた補助対象事業費総額（見積額）が変更となった場合でも、会計の都合上、概算払は交付決定額で請求していただくことになりますので、ご留意ください。

令和6年度から概算払を選択できるようになったよ。



### 概算払とは・・・

概算払とは、補助金額が確定する前に、交付申請に基づく補助予定額（交付決定額）をもって、市が地域団体に対して、補助金の概算額をお支払する制度です。概算払請求をすることで、防犯カメラ等を設置するための資金が少ない場合でも、業者への支払いを円滑に行うことができます。

なお、事業完了後、補助金交付額の確定に伴い、精算手続きを行う必要があり、概算払額が確定額より大きい場合は、補助金の一部返還手続きが発生しますので、注意が必要です。

実績報告時（2月末日まで）

(5) 事業完了後、実績報告を行います。

### 申請に必要な書類

① 実績報告書（第10号様式）【記載例G 参照】

② 契約書の写し（請書でも可）

③ 事業内容が分かる写真及び図面

※ できる限り所在地及び画角の記載をお願いします。

④ 領収書の写し（使途、単価、規模等の確認ができるもの）

⑤ 納品書及び請求書の写し

⑥ 決済口座通帳及び口座振込控の写し（どちらか一方でも可）

※ 契約金額（総事業費）とは別に振込手数料が支払われていることを確認します。

※ 通帳については、表紙及び業者への当該支払箇所を提出してください。

⑦ 設置運用基準（任意様式）【記載例E 参照】

※ 交付申請時未提出の場合



### 補助金の請求時（3月中旬頃まで）

#### (6-1) 概算払請求を行っていない場合

補助金交付額確定通知書を受領後、補助金の請求を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①請求書兼口座振替依頼書（第11号様式）【記載例H 参照】

#### (6-2) 概算払請求を行った場合

補助金交付額確定通知書を受領後、補助金の精算を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①補助金精算書（第11号の2様式）【記載例I 参照】

※東京都の地域における見守り活動支援事業の規定により、市が地域団体へ行う補助金の支払期限が3月末日となっておりますので、必ず、3月中旬までに請求もしくは精算を行うようにお願いします。

### 事業完了後（次年度）

(7) 事業完了後、1年を経過した時期に防犯活動の状況について、報告します。

#### 申請に必要な書類

- ①活動報告書（第11号の3様式）【記載例J 参照】

防犯カメラを設置してから、  
1年後に活動報告書の提出  
を忘れないでね。



## 第2章 運用経費編

### 1 補助制度の概要

#### 目的

この補助金は、地域団体が防犯カメラの運用に際し、運用経費（電気料金・使用料）を補助することにより、防犯カメラの運用や防犯活動を安定的かつ継続的にできるよう支援し、安全で安心なまちづくりの実現に寄与することを目的としています。

#### 対象

防犯設備の整備事業にかかる補助金（小平市地域における見守り活動支援事業補助金）を活用して設置した防犯カメラ（設置後、翌年度から対象）

#### 対象経費

- (1) 電気料金（防犯カメラの運用にかかるもの）
  - (2) 使用料（東電柱やNTT柱等の共架料）
- ※4月支払い分から翌年3月支払い分までの1年間分

#### 「〇月支払分」の考え方について

この補助金は、4月支払い分から翌年3月支払い分までが対象となります。  
例えば、「4月支払い分」とは、支払期限または口座振替日が4月の日付のものを指します。そのため、4月支払い分に、使用期間が2月や3月のものも含まれていても、補助の対象となります。

#### 補助率・補助限度額

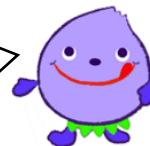
##### ○補助率

10分の10（1,000円未満の端数があるときは、切り捨てとなります。）

##### ○補助限度額

- (1) 電気料金 防犯カメラ1台当たり4,000円
- (2) 使用料 防犯カメラ1台当たり3,000円

運用経費も、令和6年度から補助率が引き上げられたよ。



#### 補助金交付の条件

- (1) 防犯カメラの整備にかかる補助金を受けた時の条件である防犯活動に引き続き取り組んでいること。

◆この防犯カメラの運用経費にかかる補助制度は、東京都の防犯設備運用経費補助金を活用し、実施しております。

## 2 補助金交付までの流れ



運用経費の補助申請は毎  
年度、提出が必要だから、  
忘れないように。



### 3 提出書類

#### 交付申請時（4月中旬まで）

(1) 申請期間内に交付申請を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①補助金（電気料金及び使用料）交付申請書（第5号の2様式）【記載例K 参照】
- ②防犯活動実施計画書（任意様式）【記載例D 参照】

#### 実績報告時（翌年3月末日まで）

(2) 事業完了後、実績報告を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①実績報告書（第10号の2様式）【記載例L 参照】
  - ②領収書等（当該地域団体が電気料金・使用料の支払ったことを証明する資料）
  - ③内訳書等（任意様式）【記載例M 参照】
- ※防犯カメラごとの各月の電気料金・使用料の金額を記入したもの

#### 補助金の請求時（翌年4月中旬頃まで）

(3) 補助金交付額確定通知書を受領後、補助金の請求を行います。

#### 申請に必要な書類

- ①請求書兼口座振替依頼書（第11号様式）【記載例H 参照】

### 第3章 申請様式（記載例）

#### 1 整備費用編

記載例 A

別記様式第1号（第20条関係）

令和〇年〇月〇〇日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**  
代表者 住所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**  
氏名 **小平 太郎**

小平市安全・安心まちづくり推進地区選定申請書

小平市安全・安心まちづくり推進地区の選定について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第8条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 地区の名称

**〇〇〇〇〇〇地区**

任意の名称を決めていただき、記入してください。

2 所在地

**小平市〇〇町〇丁目全域 及び △丁目 〇番から〇番まで**

住居表示で記入する。未実施地区の場合は地番で、略図等も添付してください。

3 活動内容

**防犯パトロールや〇〇〇等の活動を実施し、地域住民が自主的に地域の安全を守るために行う防犯活動を補完する目的で、防犯カメラ5台を整備し、地区内の犯罪の発生抑止及び早期解決を図る。**

現在及び今後の防犯見守り活動の内容や防犯設備の設置に関する内容を簡潔にご記入ください。

4 その他

別紙

1 地区の概要

地区の概況	<b>当該地区は、小平市〇〇町〇丁目全域及び△丁目〇番から〇番までの〇〇〇世帯で構成されており、〇〇〇駅を最寄り駅とし、〇〇学校や〇〇〇などがある地域で、昼夜を問わず不特定多数の人が行き交っています。</b>
地区の問題点や申請理由	<b>日頃から地域住民による防犯活動を実施しているものの、〇〇や〇〇などの事案が発生しています。また、〇〇〇についても問題となっています。</b>

2 必要な安全対策

	対策内容（内容・規模等）	備考
ソフト面の対策 (防犯パトロール等)	<b>(1) 防犯パトロール 毎月1回、各回〇〇名 (2) 年末防犯・防災パトロール 年1回(12月)、〇〇名 (3) 地域内の公園花植え 年2回(4月、11月)、各回〇〇名 (3) 防災訓練 年1回(9月)、〇〇名 (4) 地域内の草刈・清掃 年2回(5月、10月)、各回〇〇名</b>	
ハード面の対策 (防犯設備・改修工事等)	<b>(1) 防犯カメラの設置(5台)</b>	
その他		

別記様式第4号（第20条関係）

令和〇年〇月〇〇日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**

代表者 住 所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**

氏 名 **小平 太郎**

**推進地区選定結果通知書の右上に記載の日付・番号を記入してください。**

活 動 計 画 書

令和〇年〇月〇〇日付**平総地収**第〇〇号により選定された地区について、下記のとおり提出します。

記

(1) 安全・安心まちづくり推進地区名	<b>〇〇〇〇〇〇地区</b>														
(2) 地域団体名称	<b>〇〇〇〇〇〇自治会</b>														
(3) 防犯担当者又は代表者氏名	職名	氏名	<b>防犯部長 小平 花子</b>												
(4) 事業・活動開始時期	<b>令和〇年 6月 1日</b>														
(5) 事業・活動内容	<b>パトロールなど、防犯に関する活動内容について簡潔に記入してください。 防犯パトロールや〇〇〇等の活動を実施し、地域住民が自主的に地域の安全を守るために行う防犯活動を補完する目的で、防犯カメラ5台を整備し、地区内の犯罪の発生抑止及び早期解決を図る。</b>														
(6) 活動頻度	<b>月</b>	週	<b>1回</b>												
(7) 参加者団体及び代表者名（地域団体が連携して行う防犯設備の整備事業のみ）	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体名</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				団体名	職名	氏名	1				2			
	団体名	職名	氏名												
1															
2															
(8) 参加団体の区域図	団体ごとの区域が明確に分かるように記入すること。（別添可）														

**防犯活動の開始時期を記入してください。地域団体の設立日や防犯設備の設置時期ではありません。**

**パトロールなど、防犯に関する活動内容について簡潔に記入してください。**

**最低でも月1回以上としてください。**

**単独で行う場合は記入不要です。**

別記様式第5号（第20条関係）

令和〇年〇月〇〇日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**  
代表者 住 所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**  
氏 名 **小平 太郎**

小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付申請書

小平市地域における見守り活動支援事業補助金について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第9条第1項の規定により、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 補助金交付申請額

(1) 補助対象事業費総額 金**2,000,000**円

**※見積額等の金額。ただし防犯カメラの場合、1台あたり60万円まで**

(2) 補助金交付申請額 金**1,833,000**円

**※総額の12分の11以内。ただし、1000円未満は切り捨て**

2 事業の内容（内訳は別紙のとおり）

3 添付書類

(1) 防犯活動実施計画書

記載例Dを参照してください。（任意様式）

(2) 防犯設備を整備する場所の詳細な地図又は図面

(3) 見積書等使途、単価、規模等の確認ができるもの

(4) 防犯カメラの整備を含む事業にあつては、防犯カメラの設置目的及び運用方法

(5) (1)から(4)までに掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

【記載例E】を参照してください。（任意様式）  
※要綱第5条を遵守してください。



(1) 地域団体等名称	〇〇〇〇〇〇自治会																
(2) 実施内容	防犯カメラの設置・運用による地域見守り等																
(3) 事業の目的及び必要性	<p>当該地区は〇〇〇駅を最寄り駅とし、〇〇小学校や〇〇〇などがある地域で、昼夜を問わず不特定多数の人が行き交っています。日頃から地域住民による防犯活動を実施しているものの〇〇や〇〇などの事案が発生しています。防犯活動に加え、防犯カメラを設置することで、治安の向上を図ります。</p>																
(4) 事業の実施概要（設置する防犯設備の種類、場所、台数、既存の防犯設備概要等）	<p>※ 設置場所の地図を別に添付すること。</p> <p><b>防犯カメラを地域内に5台設置する。</b></p>																
(5) 事業の実施スケジュール	<p><b>令和〇年10月：設置準備、諸手続き / 11月：設置工事着手</b>  <b>令和〇年2月末：設置完了・運用開始</b></p>																
(6) 事業に要する経費負担区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">総事業費</th> <th rowspan="2">補助対象経費</th> <th colspan="2">補助対象経費に係る負担区分</th> </tr> <tr> <th>市補助金額</th> <th>自己負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><b>2,000,000</b></td> <td><b>2,000,000</b></td> <td><b>1,833,000</b></td> <td><b>167,000</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 市補助金額は、補助対象経費に12分の11を乗じた額以内の金額を記入すること。ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。</p>			総事業費	補助対象経費	補助対象経費に係る負担区分		市補助金額	自己負担額	円	円	円	円	<b>2,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>1,833,000</b>	<b>167,000</b>
総事業費	補助対象経費	補助対象経費に係る負担区分															
		市補助金額	自己負担額														
円	円	円	円														
<b>2,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>1,833,000</b>	<b>167,000</b>														
(7) 防犯設備の運用に関する費用（ランニングコスト）負担の計画	<p>①電気料金 400円/月(1台当たり) × 5台 × 12か月 = 24,000円 (自己負担 4,000円)</p> <p>②使用料 東電柱：2,640円/年(1台当たり) × 4台                  NTT 柱：1,320円/年(1台当たり) × 1台 = 11,880円/年 (自己負担 880円)</p> <p>③その他費用（運用にかかる雑費） 20,000円/年</p> <p>①+②+③の自己負担 = 24,880円/年</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     設置予定年度の翌年度について、記載してください。                 </div> <p>〇〇自治会の令和〇年度予算は総額約〇〇万円であり、上記の自己負担分を年間の事業計画に盛り込み、予算措置をとることは十分可能です。</p>																
(8) 管轄警察署、専門家等への相談状況	<p>令和〇年〇月〇日に、〇〇自治会が設置する、防犯カメラの設置場所や撮影画角について、小平警察署と調整済みです。</p>																

任意様式

交付申請を行う年度の計画を記載してください。

記載例 D

令和〇年度 防犯活動実施計画書

安全・安心まちづくり推進地区名		〇〇〇〇〇〇 地区
地域団体名		〇〇〇〇〇〇 自治会
代表者連絡先	代表者氏名	小平 太郎
	所在地	小平市〇〇町〇丁目-〇-〇
	電話番号	042-341-0000
担当者連絡先	担当者氏名	小平 花子
	所在地	小平市〇〇町△丁目-〇-〇
	電話番号	042-346-0000
実施区域	〇〇〇〇〇〇 地区内 (〇〇〇〇〇〇自治会区域内)	
実施期間	令和〇年4月1日から令和〇年3月31日	
活動内容	<p>下記のとおり、毎月1回以上の防犯活動を実施する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 防犯パトロール 毎月1回、各回〇〇名</li><li>(2) 年末防犯・防災パトロール 年1回(12月)、〇〇名</li><li>(3) 地域内の公園花植え 年2回(4月、11月)、各回〇〇名</li><li>(3) 防災訓練 年1回(9月)、〇〇名</li><li>(4) 地域内の草刈・清掃 年2回(5月、10月)、各回〇〇名</li></ul> <p>各種防犯活動を合わせて、月1回以上となるように計画を立ててください。</p>	

## 〇〇自治会 防犯カメラ設置運用基準（見本）

## （目的）

第1条 この基準は、〇〇自治会の区域内に設置される防犯カメラの設置及び運用について、地域における犯罪の抑止を図るとともに、住民等のプライバシー等の保護を図るため必要な事項を定める。

## （設置者等）

第2条 防犯カメラの設置者は、〇〇自治会とする。

2 防犯カメラは、〇〇自治会の区域内に別図のとおり設置する。

3 防犯カメラの機器構成は別紙のとおりとする。

4 防犯カメラの管理運用を適切に行うため管理責任者を置き、〇〇自治会 防犯部長をもって充てる。

## （管理責任者の責務等）

第3条 管理責任者の責務は、次のとおりとする。

（1）映像データにより知り得た情報の漏えい、又は不当な使用をしないこと。

（2）防犯カメラの適正な管理運用のため、防犯カメラ取扱者を指定し、管理責任者及び取扱者以外の者に防犯カメラの操作をさせてはならないこと。

（3）その他映像データの適正な取扱いに努めること。

## （カメラ設置の周知方法）

第4条 防犯対象区域には、市民等から見やすい場所に、カメラを設置している旨及び設置者を記した表示板等を設置し、防犯カメラを設置することを周知する。

表示内容：「防犯カメラ作動中 〇〇自治会」

## （映像データ等の管理）

第5条 映像データの流失、漏えい、盗難、紛失その他の事故が生じないよう次の措置を行う。

（1）映像データの保管期間は、7日間とし、保管期間終了後は自動的に消去されるものとする。

（2）管理責任者の許可なく、モニター、記録された情報の閲覧、情報の取出し及び外部提供（以下、「モニターの閲覧等」）をしてはならない。

(3) 映像データは撮影時の状態のまま保存することとし、編集、加工してはならない。

(4) 原則として複製、印刷及び持ち出しをしてはならないこととする。

(5) 映像データは記録した媒体を保管する場合は、保管庫に施錠のうえ保管するものとする。また、廃棄する場合は、粉碎、溶解等により確実に廃棄処理を行うものとする。

(モニターの閲覧等の許可)

第6条 次に掲げるときはモニターの閲覧等を許可することができる。

(1) 法令等に基づく場合

(2) 捜査機関から犯罪捜査の目的で公文書による照会を受けた場合

(3) その他管理責任者が特に必要と認める場合

(苦情等の処理)

第7条 設置者及び管理責任者は、防犯カメラの設置及び運用に関する苦情や問い合わせ等を受けたときは、誠実かつ速やかに対応しなければならない。

(その他)

第8条 この基準に定めのない事項については、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱の内容をふまえ、〇〇自治会で協議して定めるものとする。

附 則

この基準は、**令和〇年3月15日**から施行する。

**防犯カメラの運用(通電)開始日の日付を記載してください。**

別紙

防犯カメラの機器構成は下記のとおりとする。

(1) 設置台数**5**台

(2) 設置年月日 **令和〇年2月28日**

(3) 共架場所 **(所在地、電柱の種類、道路名などを記載)**

(4) モニター 有無 **(有の場合は、設置形態・設置場所などを記載)**

(5) レコーダー 有無 **(有の場合は、設置形態・設置場所などを記載)**

(6) 外部接続 有無 **(有の場合は、接続形態・運用内容などを記載)**

(7) 映像記録方法・取出し方法 **(運用方法などを詳細に記載)**

(8) 記録の外部提供の方法 **(運用方法を詳細に記載)**

**防犯カメラの設置日もしくは運用(通電)開始日の日付を記載してください。**

※必ずしも、行う必要はありません。

記載例 F

別記様式第6号の3（第20条関係）

令和〇年12月20日

小平市長 殿

押印をお願いします。

交付決定通知書の右上  
に記載の日付・番号を  
記入してください。

団体名 〇〇〇〇〇〇自治会  
代表者 住所 小平市〇〇町〇丁目〇-〇  
氏名 小平 太郎 印

小平市地域における見守り活動支援事業補助金概算払請求書兼口座振替依頼書

令和〇年〇月〇〇日付平総地収第〇〇号により交付決定のあった補助金について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第10条の2第2項の規定により、下記のとおり概算払の請求をします。

なお、補助金は、下記の口座に振り込んでください。

記

1 概算払を受けようとする理由

〇〇自治会の予算執行上、防犯カメラの設置にかかる経費の支出前に、補助金を受領する必要があるため。

2 概算払請求額 金 1,833,000 円

交付決定通知書に記載の補助金交付額を記入してください。  
※交付決定後、事業費の変更が生じた場合でも、請求額を変更することはできませんので、ご注意ください。

振込先	〇〇〇	銀行・信用金庫	〇〇〇 支店
		組合・信用組合	
種類	1. 普通預金	2. 当座預金	3.
口座番号	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	フリガナ	コダイラ タロウ
		口座名義人	小平 太郎
連絡先	電話番号	042 (341) 0000	

別記様式第10号（第20条関係）

令和〇年2月28日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**

代表者 住所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**

氏名 **小平 太郎**

交付決定通知書の右上  
に記載の日付・番号を  
記入してください。

小平市地域における見守り活動支援事業補助金事業実績報告書

令和〇年〇月〇〇日付平総地収第〇〇号により交付決定のあった補助対象事業について、  
小平市補助金等交付規則第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 事業実績（内訳は別紙のとおり）
- 2 補助金交付決定額 金**1,833,000**円
- 3 必要な書類
  - (1) 契約書の写し
  - (2) 事業内容が分かる写真及び図面
  - (3) 補助対象経費領収書の写し
  - (4) 納品書及び請求書の写し
  - (5) 決済口座通帳及び口座振込控の写し（どちらか一方でも可）
  - (6) 防犯カメラの設置目的及び運用方法（交付申請時に提出していない場合に限る。）
  - (7) (1)から(6)までに掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

別紙

(1) 地域団体等名称	〇〇〇〇〇〇自治会												
(2) 実施内容	防犯カメラの設置・運用による地域見守り												
(3) 事業の実施期間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで(※交付決定から、整備終了日)												
(4) 事業の具体的な内容(整備した防犯設備の概要等)	<p>〇〇〇〇(主な機能を記載してください)の防犯カメラを地域内の街頭に5台設置しました。</p> <p>※ 設置場所の地図を別に添付すること。</p>												
(5) 活動の実施状況(内容、実施時期、頻度等)	<p><b>防犯カメラを設置により、想定される効果等を記載してください。</b></p> <p>(1)防犯パトロール 毎月1回、各回〇〇名</p> <p>(2)年末防犯・防災パトロール 年1回(12月)、〇〇名</p> <p>(3)地域内の公園花植え 年2回(4月、11月)、各回〇〇名</p> <p>(4)防災訓練 年1回(9月)、〇〇名</p> <p>(5)地域内の草刈・清掃 年2回(5月、10月)、各回〇〇名</p> <p>当該年度の防犯活動の実績について、記載をお願いします。頻度は月1回以上が必須となります。</p>												
(6) 事業実施後又は今後見込まれる効果等	<p>日常の地域住民による防犯活動に加え、防犯カメラの設置により、犯罪の発生抑制及び早期解決が図られ、地域内の治安の向上が見込まれます。</p>												
(7) 事業に要する経費負担区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">総事業費</th> <th rowspan="2">補助対象経費</th> <th colspan="2">補助対象経費に係る負担区分</th> </tr> <tr> <th>市補助金額</th> <th>自己負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円 <b>2,000,000</b></td> <td>円 <b>2,000,000</b></td> <td>円 <b>1,833,000</b></td> <td>円 <b>167,000</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 市補助金額は、補助対象経費に12分の11を乗じた額以内の金額を記入すること。 ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。</p>			総事業費	補助対象経費	補助対象経費に係る負担区分		市補助金額	自己負担額	円 <b>2,000,000</b>	円 <b>2,000,000</b>	円 <b>1,833,000</b>	円 <b>167,000</b>
総事業費	補助対象経費	補助対象経費に係る負担区分											
		市補助金額	自己負担額										
円 <b>2,000,000</b>	円 <b>2,000,000</b>	円 <b>1,833,000</b>	円 <b>167,000</b>										

※概算払請求を行った場合は、この書類の提出は不要です。

記載例 H

別記様式第11号（第20条関係）

令和〇年3月1日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**  
代表者 住所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**  
氏名 **小平 太郎**

押印をお願いします。

交付額確定通知書の右  
上に記載の日付・番号  
を記入してください。

小平市地域における見守り活動支援事業補助金請求書兼口座振替依頼書

令和〇年〇月〇〇日付**平総地収**第〇〇号により確定のあった補助金について、下記のとおり  
請求します。なお、補助金は、下記の口座に振り込んでください。

記

請求額 金 **1,833,000** 円

振込先	〇〇〇 <b>銀行</b> ・信用金庫 〇〇〇 支店 組合・信用組合	
種類	1. <b>普通預金</b>	2. 当座預金 3.
口座番号	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	フリガナ <b>コダイラ タロウ</b>
		口座名義人 <b>小平 太郎</b>
連絡先	電話番号 <b>042 (341) 0000</b>	



※概算払請求を行っていない場合は、この書類の提出は不要です。

記載例 I

別記様式第11号の2（第20条関係）

令和〇年3月10日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**

代表者 住所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**

氏名 **小平 太郎**

押印をお願いします。

印

交付額確定通知書の右上に記載の日付・番号を記入してください。

小平市地域における見守り活動支援事業補助金精算書

令和〇年〇月〇〇日付平総地収第〇〇号により確定のあった補助金について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第13条第3項の規定により、下記のとおり精算内容を提出します。

記

1 精算内容

概算払受領額	金	<b>1,833,000</b> 円
補助金確定額	金	<b>1,833,000</b> 円
差引剰余（又は不足）額	金	<b>0</b> 円

別記様式第11号の3（第20条関係）

令和△年3月25日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**  
 代表者 住所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**  
 氏名 **小平 太郎**

交付決定通知書の右上  
 に記載の日付・番号を  
 記入してください。

小平市地域における見守り活動支援事業補助金に係る活動報告書

令和〇年〇月〇〇日付平総地収第〇〇号により交付決定のあった補助対象事業について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第15条の2第1項の規定により、下記のとおり活動状況を報告します。

## 記

(1) 推進地区名	<b>〇〇〇〇〇〇地区</b>
(2) 地域団体等名称	<b>〇〇〇〇〇〇自治会</b>
(3) 防犯担当者又は代表者氏名	職名 <b>防犯部長</b> 氏名 <b>小平 花子</b>
(4) 活動報告日	<b>令和△年3月25日</b>
(5) 実施内容	<b>防犯パトロール・防災訓練・地域内の草刈・清掃</b>
(6) 活動の内容（活動の具体的取組、頻度、参加人数等）	<b>防犯パトロール 毎月1回(各回〇〇名)、防災訓練 12月(〇〇名) 地域内の草刈・清掃 5月・10月(各回〇〇名)</b>
(7) 活動の効果	<b>防犯カメラの設置を機に、地域内の治安が良くなったように感じられる。また、防犯活動を計画的に実施することにより、地域住民の防犯意識が向上した。</b>

## 2 運用経費編

記載例 K

別記様式第5号の2（第20条関係）

令和〇年4月20日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**  
代表者 住 所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**  
氏 名 **小平 太郎**

小平市地域における見守り活動支援事業補助金（電気料金及び使用料）交付申請書

小平市地域における見守り活動支援事業補助金（電気料金及び使用料）について、小平市地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第9条第2項の規定により、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

- 1 補助金交付申請額 金 **35,000**円
- 2 事業の内容（内訳は別紙のとおり）
- 3 添付書類
  - (1) 防犯活動実施計画書
  - (2) (1)のほか、市長が必要と認める書類

別紙

(1) 地域団体等名称	〇〇〇〇〇〇自治会																									
(2) 実施内容	区域内における防犯カメラの運用・運用等																									
(3) 事業の目的及び必要性	<p>〇〇〇〇〇〇自治会は、令和〇年度に小平市の補助制度を活用し、防犯カメラを5台設置している。当該カメラの電気料金・使用料についても、小平市の補助制度を活用することで、地域防犯力の維持向上を目的とする。</p>																									
(4) 事業の規模	防犯カメラ5台にかかる電気料金・使用料																									
(5) 事業の実施スケジュール	<p>実施期間は、令和〇年4月1日から令和〇年3月31日まで 令和〇年3月下旬 市に実績報告書を提出予定</p>																									
(6) 事業に要する経費負担区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">総事業費</th> <th rowspan="2">補助対象外 経費</th> <th rowspan="2">補助対象 経費</th> <th rowspan="2">補助対象 経費(合計)</th> <th colspan="2">補助対象経費に係る負担区分</th> </tr> <tr> <th>市補助金額</th> <th>自己負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気料金</td> <td>22,500 円</td> <td>2,500 円</td> <td>20,000 円</td> <td rowspan="2">35,000 円</td> <td rowspan="2">35,000 円</td> <td rowspan="2">2,500 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>15,000 円</td> <td></td> <td>15,000 円</td> </tr> </tbody> </table>							総事業費	補助対象外 経費	補助対象 経費	補助対象 経費(合計)	補助対象経費に係る負担区分		市補助金額	自己負担額	電気料金	22,500 円	2,500 円	20,000 円	35,000 円	35,000 円	2,500 円	使用料	15,000 円		15,000 円
	総事業費	補助対象外 経費	補助対象 経費	補助対象 経費(合計)	補助対象経費に係る負担区分																					
					市補助金額	自己負担額																				
電気料金	22,500 円	2,500 円	20,000 円	35,000 円	35,000 円	2,500 円																				
使用料	15,000 円		15,000 円																							
<p>※ 市補助金額は、補助対象経費に10分の10を乗じた額以内の金額を記入すること。ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。</p>																										

別記様式第10号の2（第20条関係）

令和〇年3月25日

小平市長 殿

団体名 **〇〇〇〇〇〇自治会**代表者 住 所 **小平市〇〇町〇丁目〇-〇**氏 名 **小平 太郎**

交付決定通知書の右上  
に記載の日付・番号を  
記入してください。

小平市地域における見守り活動支援事業補助金（電気料金及び使用料）事業実績報告書

令和〇年〇月〇〇日付**平総地収**第〇〇号により交付決定のあった補助対象事業が完了した  
ので、小平市補助金等交付規則第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 事業実績（内訳は別紙のとおり）
- 2 補助金交付決定額 金 **31,000**円
- 3 必要な書類
  - (1) 補助対象経費領収書の写し
  - (2) (1)のほか、市長が必要と認める書類

別紙

(1) 地域団体等名称		<b>〇〇〇〇〇〇自治会</b>				
(2) 実施内容						
実施内容	対象台数	提出書類における防犯カメラ以外の機器に係る経費の有無				
電気料金	<b>5</b> 台	<b>無</b>				
使用料	<b>5</b> 台	<b>無</b>				
※ 提出書類に防犯カメラ以外の機器に係る経費が含まれる場合、別紙にて対象経費を説明すること。						
(3) 事業の実施期間						
<b>令和〇年4月1日から令和〇年3月31日まで</b>						
(4) 活動の実施状況（内容、実施時期、頻度等）						
<b>(1)防犯パトロール</b> <b>毎月1回、各回〇〇名</b> <b>(2) 年末防犯・防災パトロール</b> <b>年1回(12月)、〇〇名</b> <b>(3) 地域内の公園花植え</b> <b>年2回(4月、11月)、各回〇〇名</b> <b>(4) 防災訓練</b> <b>年1回(9月)、〇〇名</b> <b>(5) 地域内の草刈・清掃</b> <b>年2回(5月、10月)、各回〇〇名</b>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">                 当該年度の防犯活動の実績について、記載をお願いします。頻度は月1回以上が必須となります。             </div>				
(5) 事業実施後又は今後見込まれる効果等						
<b>防犯カメラを継続的に運用することができ、地域防犯力の維持向上が見込まれる。</b>						
(6) 事業に要する経費負担区分						
	総事業費	補助対象外 経費	補助対象 経費	補助対象 経費(合計)	補助対象経費に係る負担区分	
					市補助金額	自己負担額
電気料金	<b>23,000円</b>	<b>3,000円</b>	<b>20,000円</b>	<b>31,880円</b>	<b>31,000円</b>	<b>3,880円</b>
使用料	<b>11,880円</b>	<b>0円</b>	<b>11,880円</b>			
※ 市補助金額は、補助対象経費(合計)に10分の10を乗じた額以内の金額を記入すること。ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。						

任意様式

記載例 M

令和〇年度 〇〇〇自治会 防犯カメラ運用経費 内訳書

電気料金 (円)

	1号カメラ	2号カメラ	3号カメラ	4号カメラ	5号カメラ	合計
4月	300	300	300	300	300	1,500
5月	300	300	300	300	300	1,500
6月	350	350	350	350	350	1,750
7月	350	350	350	350	350	1,750
8月	350	350	350	350	350	1,750
9月	400	400	400	400	400	2,000
10月	400	400	400	400	400	2,000
11月	400	400	400	400	400	2,000
12月	400	400	400	400	400	2,000
1月	450	450	450	450	450	2,250
2月	450	450	450	450	450	2,250
3月	450	450	450	450	450	2,250
合計	4,600	4,600	4,600	4,600	4,600	23,000

使用料 (円)

	東電柱		NTT柱		合計
	共架料	カメラ名	共架料	カメラ名	
4月					
5月	2,640	1号カメラ			2,640
6月	2,640	2号カメラ			2,640
7月					0
8月					0
9月					0
10月	5,280	4・5号カメラ	1,320	3号カメラ	6,600
11月					0
12月					0
1月					0
2月					0
3月					0
合計	10,560		1,320		11,880



**【問合せ先】**

小平市 総務部 地域安全課

〒187-8701 小平市小川町2-1333

TEL : 042-346-9614

Email : [chiikianzen@city.kodaira.lg.jp](mailto:chiikianzen@city.kodaira.lg.jp)